

# リスクマネジメント

ミネベアグループでは事業を継続して発展させていくために、的確にリスクを把握してマネージする危機管理体制を整えています。

## 基本的な考え方

当社グループでは、リスクが顕在化した場合、その対応によっては企業経営の根幹に影響を及ぼす恐れがあるとして、企業経営において危機管理は極めて重要な施策であると考えています。事前の予防対策や緊急事態が発生した際にどのように行動すべきか、当社グループとしてどのような体制を構築するのかなどについて定めた「ミネベアグループ危機管理基本規程」を制定し、経営への影響を最小限に食い止めるために、危機管理体制の整備・強化に取り組んでいます。

## 危機管理体制

当社グループでは、代表取締役社長執行役員を危機管理の最高責任者とし、「危機管理委員会」にて危機管理における重要な意思決定を行っています。予防的な取り組みとして、事前に具体的なリスクを想定・分類し、継続的に監視するとともに、万が一危機事案が発生した場合には、事態の緊急度からレベルを1～3に分類し、危機管理委員会での協議を経て、緊急対策本部や現地対策本部の設置を行い、事態への迅速かつ的確な対応を行います。また、危機管理事案の内容により、当該事案の担当部署として主管部が任命され、当該事案についての危機予防対策の立案や実施を行う体制を整えています。

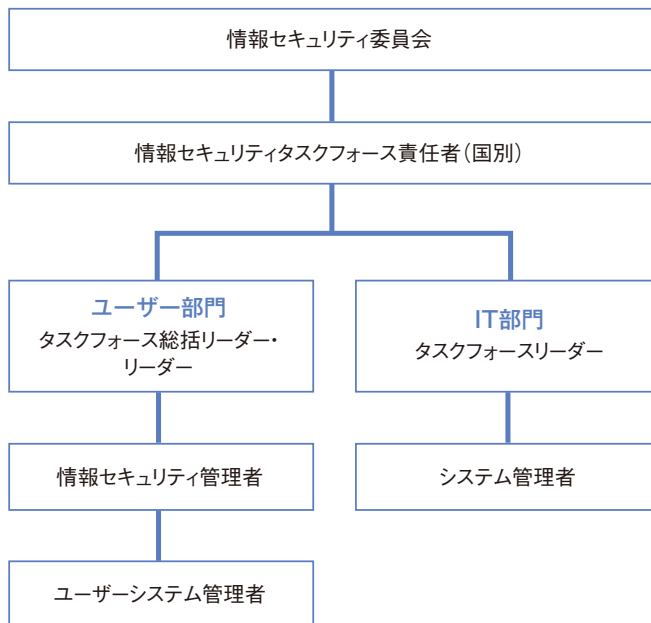
## 情報セキュリティ

### 情報セキュリティ体制

当社グループでは、ステークホルダーからお預かりした情報およびわたしたち自身の情報資産を守ることは信頼関係を築く上での責務と考え、「ミネベア及びミネベアグループ情報の保護（情報セキュリティ）に関する基本方針」を定め、その徹底に努めています。

情報資産の保護を目的とした、上席執行役員を長とする社長直属の「情報セキュリティ委員会」を設け、各国ごとの推進体制として「情報セキュリティタスクフォース」を編成しています。

### 情報セキュリティ体制



### 情報セキュリティ教育

当社グループでは、情報セキュリティの徹底のためには、何よりも従業員の意識向上が重要であると考えております。そのため、情報セキュリティタスクフォースを中心に情報セキュリティ教育の標準を明確にした上で、従業員への浸透に取り組んでいます。

### 個人情報保護の取り組み

当社グループで保有する個人情報については、「個人情報保護方針」に則り適切に管理するほか、その利用目的を明確にし、利用目的の範囲内での取り扱いを徹底しています。

### BCPの取り組み

当社グループでは、大規模災害、インフルエンザ、テロなどの緊急事態発生時に、従業員やその家族の安全を確保すると共に、世界トップシェアの製品を持つ部品メーカーとして、事業への影響を最小限に食い止め、お客様への供給責任を果たすため、ミネベアグループ危機管理基本規程を制定し対応を図っております。具体的には、緊急マニュアルの整備、工場の耐震補強、食料の備蓄、安否確認システムの導入などを実施しております。さらに今後リスク管理体制を強化し、全社的なBCP(事業継続計画)の策定に取り組んでいきます。